注３

大学番号：私285

届出

［平成３１年度設置］

計画の区分： 学部の学科の設置

注１

日本経済大学　経営学部　芸創プロデュース学科

注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人　都築育英学園

令和元年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名　教務部長（キョウムブチョウ）　河口（カワグチ）　陽子（ヨウコ）

電話番号　０９２−９２１−９８１３

（夜間）　０９２−９２２−５１３１

ＦＡＸ　０９２−９２１−３４７６

ｅ−mail　kyoumuka@fk.jue.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については、平成３１年４月２日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経営学部

＜芸創プロデュース学科＞　ページ
１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３６

添付資料
ＦＤ委員会運営規程　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４０
ＳＤ委員会運営規程　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４１

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人 都築育英学園

（２）大　学　名

日本経済大学

（３）調査対象大学等の位置

〒８１８－０１９７
福岡県太宰府市五条３丁目１１番２５号

〒１５０－００３１
東京都渋谷区桜丘町２４－５

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ ツヅキ アスカ ） 都築　明寿香 （平成１９年１１月）		
学　　長	（ ツヅキ アスカ ） 都築　明寿香 （平成１９年１１月）		
学 部 長	（ アカセ　トモヒデ ） 赤瀬　朋秀 （平成２８年４月）		
学科長等	（　シバタ　ユウジ　） 柴田　裕二 （平成３１年４月）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成３０年度に報告済の内容　→（30）
令和元年度に報告する内容　→（元）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は、平成２７年度開設の４年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの５年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が４年以下の場合には欄を削除し、５年以上の場合には、欄を設けてください。）
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営学部 芸創プロデュース学科 学士（経営学）	経済学関係 経済学関係 経済学関係	年 4	人 80	年次 人 －	人 320	

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	80人 (－) [－]	人 (　) [　]	0.75倍	－倍	
志願者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	75 (－) [－]	(　) [　]			
受験者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	75 (－) [－]	(　) [　]			
合格者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	73 (－) [－]	(　) [　]			
Ｂ　入学者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	60 (－) [－]	(　) [　]			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ									0.75				

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		令和元年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　]	[　　]	60 [－]	[　　]	
２年次			[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	
３年次					[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	
４年次							[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	[　　] (　　)	
計	[　　] (　　)		[　　] (　　)		[　　] (　　)		[　　] (　　)		60 [－] (　－　)		

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	60 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合　計		0 人		0 人	0 人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\ \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{60} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜経営学部　芸創プロデュース学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目　語学系	英語ⅠA	1前		1							1
	英語ⅠB	1後		1							1
	英語ⅡA	1前		1							1
	英語ⅡB	1後		1							1
	英語ⅢA	1前		1							1
	英語ⅢB	1後		1							1
	英語ⅣA	1前		1							1
	英語ⅣB	1後		1							1
	英語ⅤA	2前		1							1
	英語ⅤB	2後		1							1
	ビジネスイングリッシュⅠA	2前		1							1
	ビジネスイングリッシュⅠB	2後		1							1
	ビジネスイングリッシュⅡA	3前		1							1
	ビジネスイングリッシュⅡB	3後		1							1
	韓国語ⅠA	1前		1							1
	韓国語ⅠB	1後		1							1
	韓国語ⅡA	2前		1							1
	韓国語ⅡB	2後		1							1
	韓国語ⅢA	3前		1							1
	韓国語ⅢB	3後		1							1
	中国語ⅠA	1前		1							1
	中国語ⅠB	1後		1							1
	中国語ⅡA	2前		1							1
	中国語ⅡB	2後		1							1
	中国語ⅢA	3前		1							1
	中国語ⅢB	3後		1							1
	ドイツ語ⅠA	1前		1							1
	ドイツ語ⅠB	1後		1							1
	ドイツ語ⅡA	2前		1							1
	ドイツ語ⅡB	2後		1							1
	フランス語ⅠA	1前		1							1
	フランス語ⅠB	1後		1							1
	フランス語ⅡA	2前		1							1
	フランス語ⅡB	2後		1							1
基礎科目　人文科学系	哲学Ⅰ	1前		2							1
	哲学Ⅱ	1後		2							1
	心理学	1前		2							1
	日本史Ⅰ	1前		2							1
	日本史Ⅱ	1後		2							1
	西洋史	1前		2							1
	東洋史	1後		2							1
	文学	1前		2							1
	文章表現論	1後		2							1
	倫理学Ⅰ	1前		2							1
	倫理学Ⅱ	1後		2							1
	地理学Ⅰ	1前		2							1
	地理学Ⅱ	1後		2							1
	地誌学Ⅰ	1前		2							1
	地誌学Ⅱ	1後		2							1
	地域再発見	1前		2							1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目　語学系	英語ⅠA	1前		1							2
	英語ⅠB	1後		1							2
	英語ⅡA	1前		1							2
	英語ⅡB	1後		1							2
	英語ⅢA	1前		1							2
	英語ⅢB	1後		1							2
	英語ⅣA	1前		1							2
	英語ⅣB	1後		1							2
	英語ⅤA	2前		1							
	英語ⅤB	2後		1							
	ビジネスイングリッシュⅠA	2前		1							
	ビジネスイングリッシュⅠB	2後		1							
	ビジネスイングリッシュⅡA	3前		1							
	ビジネスイングリッシュⅡB	3後		1							
	韓国語ⅠA	1前		1							2
	韓国語ⅠB	1後		1							2
	韓国語ⅡA	2前		1							
	韓国語ⅡB	2後		1							
	韓国語ⅢA	3前		1							
	韓国語ⅢB	3後		1							
	中国語ⅠA	1前		1							2
	中国語ⅠB	1後		1							2
	中国語ⅡA	2前		1							
	中国語ⅡB	2後		1							
	中国語ⅢA	3前		1							
	中国語ⅢB	3後		1							
	ドイツ語ⅠA	1前		1							2
	ドイツ語ⅠB	1後		1							2
	ドイツ語ⅡA	2前		1							
	ドイツ語ⅡB	2後		1							
	フランス語ⅠA	1前		1							2
	フランス語ⅠB	1後		1							2
	フランス語ⅡA	2前		1							
	フランス語ⅡB	2後		1							
	スペイン語ⅠA	**1前**		**1**							**2**
	スペイン語ⅠB	**1後**		**1**							**2**
	スペイン語ⅡA	**2前**		**1**							
	スペイン語ⅡB	**2後**		**1**							
基礎科目　人文科学系	哲学Ⅰ	1前		2							2
	哲学Ⅱ	1後		2							2
	心のしくみと行動の科学	1前		2							2
	日本史Ⅰ	1前		2							2
	日本史Ⅱ	1後		2							2
	西洋史	1前		2							2
	東洋史	1後		2							2
	文学をよむ文化を知る	1前		2							2
	ﾋﾞｼﾞﾈｽﾗｲﾃｨﾝｸﾞ（文章表現）	1後		2							2
	倫理学Ⅰ	1前		2							2
	倫理学Ⅱ	1後		2							2
	地理学Ⅰ	1前		2							2
	地理学Ⅱ	1後		2							2
	地誌学Ⅰ	1前		2							2
	地誌学Ⅱ	1後		2							2
	地域再発見	1前		2							2

社会科学系 基礎科目	情報社会学	1前		2							1
	社会学概論	1後		2							1
	政治学Ⅰ	1前		2							1
	政治学Ⅱ	1後		2							1
	憲法Ⅰ	1前		2							1
	憲法Ⅱ	1後		2							1
	スポーツ論	1前		2							1
自然科学系 基礎科目	生物学	1前		2							1
	数学	1前		2							1
	ビジネス統計	1後		2							1
	ソシオ・バイオロジー	1後		2							1
	環境論	1前		2							1
基礎保健体育系	健康科学	1前		2							1
	スポーツA	1前		1							1
	スポーツB	1後		1							1
	小計(65科目)	－									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2			1		1			
	S.D.Seminar B	1後	2			1		1			
	地域貢献Ⅰ	1後		2		1		1			
	情報リテラシー基礎 A	1前		2				1			
	情報リテラシー基礎 B	1後		2				1			
	ROSE(海外語学・経済研修)	1前		2							1
	基礎ゼミ A	2前	2			1		1			
	基礎ゼミ B	2後	2			1		1			
	地域貢献Ⅱ	2後		2		1		1			
	情報リテラシー応用 A	2前		2				1			
	情報リテラシー応用 B	2後		2				1			
	キャリアデザインⅠA	2前		2							1
	キャリアデザインⅠB	2後		2							1
	インターンシップ	2前		2				1			
	インターンシップ(実習)	2前		2				1			
	リーダーシップⅠA	2前		2							1
	リーダーシップⅠB	2後		2							1
	専門ゼミⅠA	3前	2			1		1			
	専門ゼミⅠB	3後	2			1		1			
	キャリアデザインⅡA	3前		2							1
	キャリアデザインⅡB	3後		2							1
	リーダーシップⅡA	3前		2							1
	リーダーシップⅡB	3後		2							1
	専門ゼミⅡA	4前	2				1	1			
	専門ゼミⅡB	4後	2				1	1			
	卒業論文A	4前		2			1	1			
	卒業論文B	4後		2			1	1			
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2								1
	経営学 B	1後	2								1
	商学 A	1前		2							1
	商学 B	1後		2							1
	簿記原理ⅠA	1前		2							1
	簿記原理ⅠB	1後		2							1
	マーケティング論 A	2前		2							1
	マーケティング論 B	2後		2							1
	企業活動法A	2前		2							1
	企業活動法B	2後		2							1
	会計学 A	2前		2							1
	会計学 B	2後		2							1
	経営組織論	2前		2							1
	ビジネスプラン講座	2後		2							1
	経営管理論A	3前		2							1
	経営管理論B	3後		2							1
	商品・サービス論	3前		2							1
	ネットマーケティング論	3後		2							1
	国際経営論	3後		2							1

社会科学系 基礎科目	ソーシャルメディアとコミュニケーション	1前		2							2
	社会学概論	1後		2							2
	政治学Ⅰ	1前		2							2
	政治学Ⅱ	1後		2							2
	くらしと法	1前		2							2
	日本国憲法	1後		2							2
	スポーツ論	1前		2							1
自然科学系 基礎科目	動植物の体のしくみ	1前		2							2
	文系のための数学	1前		2							2
	数字でよみとくビジネス	1後		2							2
	動植物の進化のしくみ	1後		2							2
	環境と社会生活	1前		2							2
基礎保健体育系	健康科学	1前		2							2
	スポーツA	1前		1							2
	スポーツB	1後		1							2
	小計(69科目)	－									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2			2		1			
	S.D.Seminar B	1後	2			2		1			
	地域貢献Ⅰ	1後		2		1		1			1
	情報リテラシー基礎 A	1前		2				1			1
	情報リテラシー基礎 B	1後		2				1			1
	ROSE(海外語学・経済研修)	1前		2							2
	基礎ゼミ A	2前	2								
	基礎ゼミ B	2後	2								
	地域貢献Ⅱ	2後		2							
	情報リテラシー応用 A	2前		2							
	情報リテラシー応用 B	2後		2							
	キャリアデザインⅠA	2前		2							
	キャリアデザインⅠB	2後		2							
	インターンシップ	2前		2							
	インターンシップ(実習)	2前		2							
	リーダーシップⅠA	2前		2							
	リーダーシップⅠB	2後		2							
	専門ゼミⅠA	3前	2								
	専門ゼミⅠB	3後	2								
	キャリアデザインⅡA	3前		2							
	キャリアデザインⅡB	3後		2							
	リーダーシップⅡA	3前		2							
	リーダーシップⅡB	3後		2							
	専門ゼミⅡA	4前	2								
	専門ゼミⅡB	4後	2								
	卒業論文A	4前		2							
	卒業論文B	4後		2							
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2								2
	経営学 B	1後	2								2
	商学 A	1前		2							2
	商学 B	1後		2							2
	簿記原理ⅠA	1前		2							2
	簿記原理ⅠB	1後		2							2
	マーケティング論 A	2前		2							
	マーケティング論 B	2後		2							
	企業活動法A	2前		2							
	企業活動法B	2後		2							
	会計学 A	2前		2							
	会計学 B	2後		2							
	経営組織論	2前		2							
	ビジネスプラン講座	2後		2							
	経営管理論A	3前		2							
	経営管理論B	3後		2							
	商品・サービス論	3前		2							
	ネットマーケティング論	3後		2							
	国際経営論	3後		2							

専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前		2			1				
	メディア文化論	1後		2			1				
	DAWⅠA	1前		2							2
	DAWⅠB	1後		2							2
	ダンスⅠA	1前		2							1
	ダンスⅠB	1後		2							1
	ボイス・トレーニングⅠA	1前		1							1
	ボイス・トレーニングⅠB	1後		1							1
	ファッションリサーチ	1前		2							1
	アパレル販売論	1後		2							1
	DAWⅡA	2前		2							2
	DAWⅡB	2後		2							2
	ダンスⅡA	2前		2							1
	ダンスⅡB	2後		2							1
	エンターテインメント論	2前		2			1				
	ポップカルチャー論	2後		2			1				
	コンテンツ産業論	2前		2			1				
	イベントマネジメント	2後		2							1
	ボイス・トレーニングⅡA	2前		1							1
	ボイス・トレーニングⅡB	2後		1							1
	ファッションビジネス概論	2前		2							1
	色彩学	2後		2							1
	エンターテインメント法務	3前		2							1
	芸能ビジネス論A	3前		2							1
	芸能ビジネス論B	3後		2							1
	ファッション文化論	3前		2							1
	ファッション造形論	3後		2		1					
	ファッション心理	3前		2							1
	ユニバーサルデザイン論	3後		2							1
	ファッションマーケティング論	3後		2							1
	芸創プロデュース演習ⅠA	3前		2			1				1
	芸創プロデュース演習ⅠB	3後		2			1				1
	芸創プロデュース演習ⅡA	4前		2			1				1
	芸創プロデュース演習ⅡB	4後		2			1				1
	小計(80科目)	－									
合計(145科目)		－									

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。
（履修科目の登録の上限： 1年次44単位、 2～4年次48単位（年間））

専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前		2		1					1
	メディア文化論	1後		2							2
	DAWⅠA	1前		2							3
	DAWⅠB	1後		2							3
	ダンスⅠA	1前		2							2
	ダンスⅠB	1後		2							2
	ボイス・トレーニングⅠA	1前		1							2
	ボイス・トレーニングⅠB	1後		1							2
	ファッションリサーチ	1前		2							2
	アパレル販売論	1後		2							2
	DAWⅡA	2前		2							
	DAWⅡB	2後		2							
	ダンスⅡA	2前		2							
	ダンスⅡB	2後		2							
	エンターテインメント論	2前		2							
	ポップカルチャー論	2後		2							
	コンテンツ産業論	2前		2							
	イベントマネジメント	2後		2							
	ボイス・トレーニングⅡA	2前		1							
	ボイス・トレーニングⅡB	2後		1							
	ファッションビジネス概論	2前		2							
	色彩学	2後		2							
	エンターテインメント法務	3前		2							
	芸能ビジネス論A	3前		2							
	芸能ビジネス論B	3後		2							
	ファッション文化論	3前		2							
	ファッション造形論	3後		2							
	ファッション心理	3前		2							
	ユニバーサルデザイン論	3後		2							
	ファッションマーケティング論	3後		2							
	芸創プロデュース演習ⅠA	3前		2							
	芸創プロデュース演習ⅠB	3後		2							
	芸創プロデュース演習ⅡA	4前		2							
	芸創プロデュース演習ⅡB	4後		2							
	小計(80科目)	－									
合計(149科目)		－									

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。
（履修科目の登録の上限： 1年次44単位、 2～4年次48単位（年間））

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

・専任准教授の就任辞退及び専任教授の新規採用により、「音楽文化論」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・専任准教授の就任辞退により、「メディア文化論」の専任教員等の配置を「准教授１」から「兼任１」に変更。
・グローバルな国際社会で活躍できるよう、「基礎科目 語学系」の第二外国語に新規科目「スペイン語ＩＡ・Ｂ」（1年次配当科目、各1単位）及び「スペイン語ⅡＡ・Ｂ」（2年次配当科目、各1単位）を追加。
・新入生の履修登録において、授業科目名から容易に授業の内容をイメージできるよう平易な科目名に変更。
「心理学」を「心のしくみと行動の科学」、「文学」を「文学をよむ文化を知る」、「文章表現論」を「ﾋﾞｼﾞﾈｽﾗｲﾃｨﾝｸﾞ（文章表現）」
「情報社会学」を「ｿｰｼｬﾙﾒﾃﾞｨｱとｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ」、「憲法Ⅰ」を「くらしと法」、「憲法Ⅱ」を「日本国憲法」、「生物学」を「動植物の体のしくみ」、「数学」を「文系のための数学」、「ビジネス統計」を「数字でよみとくビジネス」、「ソシオバイオロジー」を「動植物の進化のしくみ」、「環境論」を「環境と社会生活」に、それぞれ変更した。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２９年度開設であれば平成２８年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
10 科目	135 科目	0 科目	145 科目	10 科目 [ ]	139 科目 [+4]	0 科目 [ ]	149 科目 [＋4]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{145} = 0\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	渋谷ｷｬﾝﾊﾟｽの運動場用地は、日本薬科大学運動場10,000㎡を共同利用、法令上の必要面積 小計3,663.94㎡ その他 0.00㎡ 合計 3,663.94㎡。共用は福岡こども短期大学との共用。
	校舎敷地	59,741.02㎡	0㎡	0㎡	59,741.02㎡	
	運動場用地	17,629.01㎡	7,229.03㎡	0㎡	24,858.04㎡	
	小計	77,370.03㎡	7,229.03㎡	0㎡	84,599.06㎡	
	その他	49,064.62㎡	0㎡	0㎡	49,064.62㎡	
	合計	126,434.65㎡	7,229.03㎡	0㎡	133,663.68㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		88,148.68㎡ (88,148.68㎡)	1,778.00㎡ (1,778.00㎡)	0㎡ (0㎡)	89,926.68㎡ (89,926.68㎡)	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	82 室	34 室	8 室	7 室 (補助職員 5人)	3 室 (補助職員 5人)	

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	
	経営学部 芸創プロデュース学科	8 室	

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	経営学部 グローバルビジネス学科	185,285〔69,255〕 (165,285〔42,800〕)	289〔267〕 (311〔109〕)	2,714〔2,714〕 (2714〔2714〕)	2,195 (1,635)	37,837 (37,837)	0 0	学部、学科での特定が不能なため、大学全体の数
	計	185,285〔69,255〕 (165,285〔42,800〕)	289〔267〕 (311〔109〕)	2,714〔2,714〕 (2714〔2714〕)	2,195 (1,635)	37,837 (37,837)	0 0	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	2,764㎡	641席	210,000冊	大学全体

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	1,392.02㎡	テニスコート1面、柔道場1、武道場1	大学全体

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
経費の見積り	教員１人当り研究費等	200千円	200千円	図書購入費	5,000千円	5,000千円	5,000千円
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	5,000千円	0千円	0千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	990千円	840千円	840千円	840千円	840千円	840千円

学生納付金以外の維持方法の概要	該当なし

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（元）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	日本経済大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
経済学部										
経済学科	4	140	－	560	学士（経済学）	0.88	－	昭和43	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	
商学科	4	230	－	920	学士（経済学）	0.99	－	平成17	同上 兵庫県神戸市琴ノ緒町4-4-7	
経営法学科	4	60	－	240	学士（経済学）	0.69	－	平成19	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	
健康スポーツ経営学科	4	80	－	320	学士（健康ｽﾎﾟｰﾂ経営学）	1.11	－	平成24	同上	
経営学部										
経営学科	4	780	－	3,460	学士（経営学）	1.05	平成31	平成26	同上 東京都渋谷区桜丘町24-5	平成28年度定員変更（△100） 平成30年度定員変更（△20） 平成31年度定員変更（△100）
グローバルビジネス学科	4	40	－	60	学士（経営学）	0.78	平成31	平成30	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号 東京都渋谷区桜丘町24-5	平成31年度定員変更（+20）
芸創プロデュース学科	4	80	－	80	学士（経営学）	0.75		平成31	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号 東京都渋谷区桜丘町24-5	
経営学研究科										
経営学専攻（博士前期課程）	2	20	－	40	修士（経営学）	1.05	－	平成24	東京都渋谷区桜丘町24-5	
経営学専攻（博士後期課程）	3	3	－	9	博士（経営学）	0.11	－	平成26	同上	
大学全体	4	1433	－	5689	－	0.82	－	－	－	

大学の名称	福岡こども短期大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍				
こども教育学科	2	300	－	600	短期大学士（こども教育）	0.72	－	昭和51年度	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	
大学全体	2	300	－	600	－	0.72	－	－	－	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

５　教員組織の状況

＜経営学部　芸創プロデュース学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	呉　炫娥 ＜平成31年4月＞ 修士（経営学）	Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ Ａ Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ Ｂ 地域貢献Ⅰ 基礎ゼミＡ 基礎ゼミＢ 地域貢献Ⅱ 専門ゼミＩＡ 専門ゼミＩＢ
専	教授	星野　卓也 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学） 修士（コンテントプロデュース）	専門ゼミⅡＡ 専門ゼミⅡＢ 卒業論文Ａ 卒業論文Ｂ 音楽文化論 メディア文化論 エンターテインメント論 ポップカルチャー論 コンテンツ産業論 芸創プロデュース演習ＩＡ 芸創プロデュース演習ＩＢ 芸創プロデュース演習ⅡＡ 芸創プロデュース演習ⅡＢ

【令和元年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	呉　炫娥 ＜平成31年4月＞ 修士（経営学）	Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ Ａ Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ Ｂ 地域貢献Ⅰ 基礎ゼミＡ 基礎ゼミＢ 地域貢献Ⅱ 専門ゼミＩＡ 専門ゼミＩＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	生井　直美 ＜平成31年4月＞ 学士（経済学）	Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ　Ａ Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ　Ｂ 地域貢献Ⅰ 基礎ゼミＡ 基礎ゼミＢ 地域貢献Ⅱ インターンシップ インターンシップ（実習）
専	講師	森　由紀 ＜平成33年4月＞ 学士（経営情報学）	専門ゼミⅠＡ 専門ゼミⅠＢ 専門ゼミⅡＡ 専門ゼミⅡＢ 卒業論文Ａ 卒業論文Ｂ 情報リテラシー基礎　Ａ 情報リテラシー基礎　Ｂ 情報リテラシー応用　Ａ 情報リテラシー応用　Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	柴田　裕二 ＜平成31年4月＞ 修士（音楽） 米：南ミシシッピー大学	専門ゼミⅡＡ 専門ゼミⅡＢ 卒業論文Ａ 卒業論文Ｂ 音楽文化論 芸創プロデュース演習ⅠＡ 芸創プロデュース演習ⅠＢ 芸創プロデュース演習ⅡＡ 芸創プロデュース演習ⅡＢ
専	講師	生井　直美 ＜平成31年4月＞ 学士（経済学）	Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ　Ａ Ｓ．Ｄ．Ｓｅｍｉｎａｒ　Ｂ 地域貢献Ⅰ 基礎ゼミＡ 基礎ゼミＢ 地域貢献Ⅱ インターンシップ インターンシップ（実習）
専	講師	森　由紀 ＜平成33年4月＞ 学士（経営情報学）	専門ゼミⅠＡ 専門ゼミⅠＢ 専門ゼミⅡＡ 専門ゼミⅡＢ 卒業論文Ａ 卒業論文Ｂ 情報リテラシー基礎　Ａ 情報リテラシー基礎　Ｂ 情報リテラシー応用　Ａ 情報リテラシー応用　Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	石松　宏和 ＜平成31年4月＞ 博士（知識科学）	数学 Ｓ．Ｄ．ＳｅｍｉｎａｒＡ Ｓ．Ｄ．ＳｅｍｉｎａｒＢ 専門ゼミⅡＡ 専門ゼミⅡＢ 卒業論文Ａ 卒業論文Ｂ 音楽文化論 エンターテインメント論 イベントマネジメント 芸創ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ演習ⅡＡ 芸創ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ演習ⅡＢ
専	教授	依田　素味 ＜平成31年4月＞ 博士（被服環境学）	基礎ゼミＡ 基礎ゼミＢ リーダーシップＩＡ リーダーシップＩＢ ファッションリサーチ ファッション文化論 ファッション造形論 ユニバーサルデザイン論
専	准教授	中村　仁 ＜平成32年4月＞ 修士（法学）	専門ゼミＩＡ 専門ゼミＩＢ リーダーシップⅡＡ リーダーシップⅡＢ 商学Ａ 商学Ｂ ポップカルチャー論 コンテンツ産業論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	石松　宏和 ＜平成31年4月＞ 博士（知識科学）	Ｓ．Ｄ．ＳｅｍｉｎａｒＡ Ｓ．Ｄ．ＳｅｍｉｎａｒＢ 専門ゼミⅡＡ 専門ゼミⅡＢ 卒業論文Ａ 卒業論文Ｂ 音楽文化論 エンターテインメント論 イベントマネジメント 芸創ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ演習ⅡＡ 芸創ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ演習ⅡＢ **ポップカルチャー論**
専	教授	依田　素味 **＜平成32年4月＞** 博士（被服環境学）	基礎ゼミＡ 基礎ゼミＢ リーダーシップＩＡ リーダーシップＩＢ **リーダーシップⅡＡ** **リーダーシップⅡＢ** ファッションリサーチ ファッション文化論 ファッション造形論 ユニバーサルデザイン論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	矢澤　利枝香 ＜平成33年4月＞ 修士（家政学）	ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ファッションマーケティング論 芸創プロデュース演習ＩＡ 芸創プロデュース演習ＩＢ
兼担	教授	赤瀬　朋秀 ＜平成31年4月＞ 博士（臨床薬学）	健康科学
兼担	教授	天野　雅貴 ＜平成31年4月＞ 農学博士	生物学 ソシオ・バイオロジー
兼担	教授	海上　知明 ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ 環境論
兼担	教授	エリック　ロマン ＜平成31年4月＞ 経営学修士	フランス語ＩＡ フランス語ＩＢ フランス語ⅡＡ フランス語ⅡＢ 国際経営論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	矢澤　利枝香 ＜平成33年4月＞ 修士（家政学）	ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ファッションマーケティング論 芸創プロデュース演習ＩＡ 芸創プロデュース演習ＩＢ **専門ゼミＩＡ** **専門ゼミＩＢ** **ボイス・トレーニングＩＡ** **ボイス・トレーニングＩＢ**
兼担	教授	赤瀬　朋秀 ＜平成31年4月＞ 博士（臨床薬学）	健康科学
兼担	教授	天野　雅貴 ＜平成31年4月＞ 農学博士	**動植物の体のしくみ（旧：生物学）** **動植物の進化のしくみ（旧：ｿｼｵ･ﾊﾞｲｵﾛｼﾞｰ）**
兼任	**講師**	海上　知明 ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ **環境と社会生活（旧：環境論）**
兼担	教授	エリック　ロマン ＜平成31年4月＞ 経営学修士	フランス語ＩＡ フランス語ＩＢ フランス語ⅡＡ フランス語ⅡＢ 国際経営論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	木下　義文 ＜平成32年4月＞ 修士（国際情報）	経営組織論
兼担	教授	古賀　郁人 ＜平成31年4月＞ 音声学博士	英語ＶＡ 英語ＶＢ ROSE（海外語学・経済研修）
兼担	教授	小松　久生 ＜平成31年4月＞ 経済学士	地理学Ⅰ 地理学Ⅱ 地域再発見
兼担	教授	鈴木　俊介 ＜平成32年4月＞ 修士（文学）	情報社会学 社会学概論
兼担	教授	髙橋　文行 ＜平成31年4月＞ 博士（情報学）	中国語ＩＡ 中国語ＩＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	木下　義文 ＜平成32年4月＞ 修士（国際情報）	経営組織論
兼担	教授	古賀　郁人 ＜平成31年4月＞ 音声学博士	英語ＶＡ 英語ＶＢ ROSE（海外語学・経済研修）
兼担	教授	小松　久生 ＜平成31年4月＞ 経済学士	地理学Ⅰ 地理学Ⅱ 地域再発見
兼担	教授	鈴木　俊介 ＜平成32年4月＞ 修士（文学）	情報社会学 社会学概論 **コンテンツ産業論**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	続　訓美 ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語ⅠＡ ドイツ語ⅠＢ ドイツ語ⅡＡ ドイツ語ⅡＢ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ
兼担	教授	西嶋　啓一郎 ＜平成31年4月＞ 工学博士	地域貢献Ⅰ 地域貢献Ⅱ
兼担	教授	西村　尚純 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学）	キャリアデザインⅠＡ キャリアデザインⅠＢ インターンシップ インターンシップ（実習） キャリアデザインⅡＡ キャリアデザインⅡＢ
兼担	教授	松尾　敏行 ＜平成32年4月＞ 博士（経営学）	会計学Ａ 会計学Ｂ
兼担	教授	吉見　昌二 ＜平成32年4月＞ 経済学士	簿記原理ⅠＡ 簿記原理ⅠＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	続　訓美 ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語ⅠＡ ドイツ語ⅠＢ ドイツ語ⅡＡ ドイツ語ⅡＢ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ
兼担	教授	西嶋　啓一郎 ＜平成31年4月＞ 工学博士	地域貢献Ⅰ 地域貢献Ⅱ
兼担	教授	西村　尚純 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学）	キャリアデザインⅠＡ キャリアデザインⅠＢ インターンシップ インターンシップ（実習） キャリアデザインⅡＡ キャリアデザインⅡＢ
兼担	教授	松尾　敏行 ＜平成32年4月＞ 博士（経営学）	会計学Ａ 会計学Ｂ
兼担	教授	吉見　昌二 ＜平成31年4月＞ 経済学士	簿記原理ⅠＡ 簿記原理ⅠＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	李　君在 ＜平成33年4月＞ 修士（商学）	韓国語ⅢＡ 韓国語ⅢＢ 商品・サービス論
兼担	准教授	金　在淑 ＜平成32年4月＞ 博士（経済学）	韓国語ⅡＡ 韓国語ⅡＢ
兼担	准教授	金　セイ ＜平成31年4月＞ 修士（法学）	憲法Ⅰ 憲法Ⅱ
兼担	准教授	徐　雪青 ＜平成31年4月＞ 博士（比較文化）	英語ⅡＡ 英語ⅡＢ
兼担	准教授	広崎　心 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学）	マーケティング論Ａ マーケティング論Ｂ
兼担	准教授	福島　綾一 ＜平成31年4月＞ 修士（工学）	スポーツＡ スポーツＢ 情報リテラシー基礎Ａ 情報リテラシー基礎Ｂ 情報リテラシー応用Ａ 情報リテラシー応用Ｂ ビジネスプラン講座

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	李　君在 ＜平成33年4月＞ 修士（商学）	韓国語ⅢＡ 韓国語ⅢＢ 商品・サービス論
兼担	准教授	金　在淑 ＜平成32年4月＞ 博士（経済学）	韓国語ⅡＡ 韓国語ⅡＢ
兼担	准教授	金　セイ ＜平成31年4月＞ 修士（法学）	**くらしと法（旧：憲法Ⅰ）** **日本国憲法（旧：憲法Ⅱ）**
兼担	准教授	徐　雪青 ＜平成31年4月＞ 博士（比較文化）	英語ⅡＡ 英語ⅡＢ **中国語ⅡＡ** **中国語ⅡＢ**
専	准教授	広崎　心 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学）	マーケティング論Ａ マーケティング論Ｂ
兼担	准教授	福島　綾一 ＜平成31年4月＞ 修士（工学）	スポーツＡ スポーツＢ 情報リテラシー基礎Ａ 情報リテラシー基礎Ｂ 情報リテラシー応用Ａ 情報リテラシー応用Ｂ ビジネスプラン講座

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	望月　洋佑 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	ビジネス統計
兼担	講師	スラヤ　タスノバ ＜平成32年4月＞ 博士（農学）	ビジネスイングリッシュⅠA ビジネスイングリッシュⅠB ビジネスイングリッシュⅡA ビジネスイングリッシュⅡB
兼担	講師	田中　克昌 ＜平成31年4月＞ 博士（経営学）	経営学A 経営学B
兼担	講師	マクリーン　ニカラス ＜平成31年4月＞ 学士（カナダ史）カナダ	英語ⅢA 英語ⅢB 英語ⅣA 英語ⅣB
兼担	教授	蘭　和真 ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	スポーツA スポーツB
兼担	教授	井上　伸明 ＜平成31年4月＞ 工学修士	情報社会学 ネットマーケティング論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	望月　洋佑 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	**数字でよみとくビジネス （旧：ビジネス統計）**
兼担	講師	スラヤ　タスノバ ＜平成32年4月＞ 博士（農学）	ビジネスイングリッシュⅠA ビジネスイングリッシュⅠB ビジネスイングリッシュⅡA ビジネスイングリッシュⅡB
兼担	**准教授**	田中　克昌 ＜平成31年4月＞ 博士（経営学）	経営学A 経営学B
兼担	講師	マクリーン　ニカラス ＜平成31年4月＞ 学士（カナダ史）カナダ	英語ⅢA 英語ⅢB 英語ⅣA 英語ⅣB
兼担	教授	蘭　和真 ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	スポーツA スポーツB
兼担	教授	井上　伸明 ＜平成31年4月＞ 工学修士	**ｿｰｼｬﾙﾒﾃﾞｨｱとｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ （旧：情報社会学）** ネットマーケティング論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	大塚　知弘 ＜平成33年4月＞ 修士（経営学）	エンターテインメント法務
兼担	教授	金井　昌平 ＜平成31年4月＞ 文学士	文学 文章表現論
兼担	教授	セバスチャン デイキン ＜平成31年4月＞ 日本学修士（英国）	ROSE(海外語学･経済研修)
兼担	教授	都築　繁利 ＜平成31年4月＞ 文学修士	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ 東洋史 地域再発見
兼担	教授	寺地　一浩 ＜平成31年4月＞ 修士（都市ビジネス）	マーケティング論 A マーケティング論 B 経営管理論Ａ 経営管理論Ｂ
兼担	教授	濱田　幸裕 ＜平成31年4月＞ 文学士	英語ⅡＡ 英語ⅡＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	大塚　知弘 ＜平成33年4月＞ 修士（経営学）	エンターテインメント法務
兼担	教授	金井　昌平 ＜平成31年4月＞ 文学士	**文学をよむ文化を知る （旧：文学） ﾋﾞｼﾞﾈｽﾗｲﾃｨﾝｸﾞ（旧：文章表現論）**
兼担	**教授**	**竹川　克幸 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）**	**日本史Ⅰ 日本史Ⅱ 地域再発見**
兼担	教授	寺地　一浩 ＜平成31年4月＞ 修士（都市ビジネス）	マーケティング論 A マーケティング論 B 経営管理論Ａ 経営管理論Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	朴　峰寛 ＜平成33年4月＞ 社会福祉学博士	韓国語ⅢＡ 韓国語ⅢＢ
兼担	教授	深町　健二郎 ＜平成33年4月＞ 経営学士	イベントマネジメント 芸能ビジネス論Ａ 芸能ビジネス論Ｂ
兼担	教授	ラフマン モクレスール ＜平成31年4月＞ 教育学修士	社会学概論
兼担	准教授	麻生　雅樹 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ
兼担	准教授	平　誠一 ＜平成31年4月＞ 修士（法学）	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼担	准教授	陳　月華 ＜平成33年4月＞ 修士（経営学）	中国語ⅢＡ 中国語ⅢＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	朴　峰寛 ＜平成33年4月＞ 社会福祉学博士	韓国語ⅢＡ 韓国語ⅢＢ
兼担	教授	深町　健二郎 ＜平成33年4月＞ 経営学士	イベントマネジメント 芸能ビジネス論Ａ 芸能ビジネス論Ｂ
兼担	教授	ラフマン モクレスール ＜平成31年4月＞ 教育学修士	社会学概論
兼担	准教授	麻生　雅樹 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ
兼担	准教授	平　誠一 ＜平成31年4月＞ 修士（法学）	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼担	准教授	陳　月華 ＜平成33年4月＞ 修士（経営学）	中国語ⅢＡ 中国語ⅢＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	椿　健太朗 ＜平成32年4月＞ 学士（国際開発学）	ビジネスイングリッシュⅠA ビジネスイングリッシュⅠB ビジネスイングリッシュⅡA ビジネスイングリッシュⅡB
兼担	准教授	鶴石　蘭 ＜平成31年4月＞ 経営学博士	簿記原理ⅠA 簿記原理ⅠB 会計学　A 会計学　B 国際経営論
兼担	准教授	山原　智 ＜平成32年4月＞ 理学士	リーダーシップⅠA リーダーシップⅠB リーダーシップⅡA リーダーシップⅡB
兼担	講師	岡田　康太 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	スポーツ論
兼担	講師	サザトン　トマス ＜平成32年4月＞ 修士（教育学）英国	英語VA 英語VB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	椿　健太朗 ＜平成32年4月＞ 学士（国際開発学）	**ROSE（海外語学・経済研修）** ビジネスイングリッシュⅠA ビジネスイングリッシュⅠB ビジネスイングリッシュⅡA ビジネスイングリッシュⅡB
兼担	准教授	鶴石　蘭 ＜平成31年4月＞ 経営学博士	簿記原理ⅠA 簿記原理ⅠB 会計学　A 会計学　B 国際経営論
兼担	准教授	山原　智 ＜平成32年4月＞ 理学士	リーダーシップⅠA リーダーシップⅠB リーダーシップⅡA リーダーシップⅡB
兼担	講師	岡田　康太 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	スポーツ論
兼担	**講師**	**坂口　将史** **＜平成31年4月＞** **修士（芸術工学）**	**メディア文化論** **エンターテインメント論** **コンテンツ産業論**
兼担	講師	サザトン　トマス ＜平成32年4月＞ 修士（教育学）英国	英語VA 英語VB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	ベンジャミン　マリア ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）ﾌｨﾘｯﾋﾟﾝ	英語Ⅳ Ａ 英語Ⅳ Ｂ
兼担	講師	山口　勝士 ＜平成32年4月＞ 修士（商学）	ビジネスプラン講座 商品・サービス論
兼担	講師	山口　雄介 ＜平成31年4月＞ 修士（臨床心理）	心理学
兼担	講師	吉田　雅彦 ＜平成31年4月＞ 修士（工学）	経営学　Ａ 経営学　Ｂ 経営組織論
兼任	講師	有馬　厚子 ＜平成33年4月＞ 芸術工学修士	ファッション文化論
兼任	講師	一木　弘行 ＜平成31年4月＞ 経済学士	ボイス・トレーニング Ⅰ Ａ ボイス・トレーニング Ⅱ Ａ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	ベンジャミン　マリア ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）ﾌｨﾘｯﾋﾟﾝ	英語Ⅳ Ａ 英語Ⅳ Ｂ
兼担	講師	山口　勝士 ＜平成32年4月＞ 修士（商学）	ビジネスプラン講座 商品・サービス論
兼担	講師	山口　雄介 ＜平成31年4月＞ 修士（臨床心理）	**心のしくみと行動の科学 （旧：心理学）**
兼担	講師	吉田　雅彦 ＜平成31年4月＞ 修士（工学）	経営学　Ａ 経営学　Ｂ 経営組織論
兼任	**教授**	**坂口　秀俊 ＜平成31年4月＞ 文学士**	**東洋史**
兼任	講師	有馬　厚子 ＜平成33年4月＞ 芸術工学修士	ファッション文化論
兼任	講師	一木　弘行 ＜平成31年4月＞ 経済学士	ボイス・トレーニング Ⅰ Ａ ボイス・トレーニング Ⅱ Ａ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	市村　聡 ＜平成31年4月＞ 高校卒	ダンスⅠA ダンスⅠB ダンスⅡA ダンスⅡB
兼任	講師	岩崎　靖 ＜平成31年4月＞ 工学士	生物学 数学 ビジネス統計 ソシオ・バイオロジー
兼任	講師	王　暁芳 ＜平成31年4月＞ 文学修士	中国語ⅠA 中国語ⅠB
兼任	講師	金　京姫 ＜平成32年4月＞ デザイン学修士	韓国語ⅡA 韓国語ⅡB
兼任	講師	金　亨洙 ＜平成31年4月＞ 博士（商学）	商学A 商学B
兼任	講師	後藤　浩士 ＜平成31年4月＞ 法学修士	憲法Ⅰ 憲法Ⅱ 環境論 企業活動法A 企業活動法B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	市村　聡 ＜平成31年4月＞ 高校卒	ダンスⅠA ダンスⅠB ダンスⅡA ダンスⅡB
兼任	講師	岩崎　靖 ＜平成31年4月＞ 工学士	動植物の体のしくみ（旧：生物学） 文系のための数学（旧：数学） 数字でよみとくビジネス（旧：ビジネス統計） 動植物の進化のしくみ（旧：ｿｼｵ･ﾊﾞｲｵﾛｼﾞｰ）
兼任	講師	王　暁芳 ＜平成31年4月＞ 文学修士	中国語ⅠA 中国語ⅠB
兼任	講師	金　京姫 ＜平成32年4月＞ デザイン学修士	韓国語ⅡA 韓国語ⅡB
兼任	講師	金　亨洙 ＜平成31年4月＞ 博士（商学）	商学A 商学B
兼任	講師	後藤　浩士 ＜平成31年4月＞ 法学修士	くらしと法（旧：憲法Ⅰ） 日本国憲法（旧：憲法Ⅱ） 環境と社会生活（旧：環境論） 企業活動法A 企業活動法B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	佐藤　ゆり ＜平成31年4月＞ 学士（法学）	ファッションリサーチ ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ユニバーサルデザイン論 ファッションマーケティング論 芸創プロデュース演習ＩＡ 芸創プロデュース演習ＩＢ 芸創プロデュース演習ⅡＡ 芸創プロデュース演習ⅡＢ
兼任	講師	趙　雪梅 ＜平成32年4月＞ 理学修士	中国語ⅡＡ 中国語ⅡＢ
兼任	講師	田頭　洋一 ＜平成31年4月＞ 人文学士	西洋史
兼任	講師	中村　彰夫 ＜平成31年4月＞ 経済学修士	地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
兼任	講師	能木　敬次 ＜平成31年4月＞ 独語独文学修士	ドイツ語ＩＡ ドイツ語ＩＢ ドイツ語ⅡＡ ドイツ語ⅡＢ フランス語ＩＡ フランス語ＩＢ フランス語ⅡＡ フランス語ⅡＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	佐藤　ゆり ＜平成31年4月＞ 学士（法学）	ファッションリサーチ ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ユニバーサルデザイン論 ファッションマーケティング論 芸創プロデュース演習ＩＡ 芸創プロデュース演習ＩＢ 芸創プロデュース演習ⅡＡ 芸創プロデュース演習ⅡＢ
兼任	講師	趙　雪梅 ＜平成32年4月＞ 理学修士	中国語ⅡＡ 中国語ⅡＢ
兼任	講師	田頭　洋一 ＜平成31年4月＞ 人文学士	西洋史
兼任	講師	中村　彰夫 ＜平成31年4月＞ 経済学修士	地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
兼任	講師	能木　敬次 ＜平成31年4月＞ 独語独文学修士	ドイツ語ＩＡ ドイツ語ＩＢ ドイツ語ⅡＡ ドイツ語ⅡＢ フランス語ＩＡ フランス語ＩＢ フランス語ⅡＡ フランス語ⅡＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	朴　先知 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	韓国語ＩＡ 韓国語ＩＢ
兼任	講師	秦　寛史 ＜平成31年4月＞ 学士（芸術工学）	アパレル販売論
兼任	講師	濱　洋一 ＜平成31年4月＞ 学士（経済学）	ＤＡＷＩ　Ａ ＤＡＷＩ　Ｂ ＤＡＷⅡ　Ａ ＤＡＷⅡ　Ｂ ボイス・トレーニングＩＢ ボイス・トレーニングⅡＢ
兼任	講師	林　愼将 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	英語ⅢＡ 英語ⅢＢ
兼任	講師	挽田　雅子 ＜平成31年4月＞ 文学士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	朴　先知 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	韓国語ＩＡ 韓国語ＩＢ
兼任	講師	秦　寛史 ＜平成31年4月＞ 学士（芸術工学）	アパレル販売論
兼任	講師	濱　洋一 ＜平成31年4月＞ 学士（経済学）	ＤＡＷＩ　Ａ ＤＡＷＩ　Ｂ ＤＡＷⅡ　Ａ ＤＡＷⅡ　Ｂ ボイス・トレーニングＩＢ ボイス・トレーニングⅡＢ **ポップカルチャー論**
兼任	**講師**	**濱田　瑠利** **＜平成31年4月＞** **修士（文学）**	**スペイン語ＩＡ** **スペイン語ＩＢ** **スペイン語ⅡＡ** **スペイン語ⅡＢ**
兼任	講師	林　愼将 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	**英語ⅡＡ** **英語ⅡＢ** 英語ⅢＡ 英語ⅢＢ
兼任	講師	挽田　雅子 ＜平成31年4月＞ 文学士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	的野　佑妃子 ＜平成32年4月＞ 準学士（文学）	キャリアデザインＩＡ キャリアデザインＩＢ
兼任	講師	吉田　和裕 ＜平成31年4月＞ 体育学士	健康科学
兼任	講師	吉原　さくら ＜平成33年4月＞ 修士（経営学）	キャリアデザインⅡＡ キャリアデザインⅡＢ
兼任	講師	渡部　和隆 ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ
兼任	講師	渡邉　伸太 ＜平成32年4月＞ 専門学校卒	ＤＡＷＩＡ ＤＡＷＩＢ ＤＡＷⅡＡ ＤＡＷⅡＢ
兼任	講師	家坂　真樹 ＜平成31年4月＞ 短期大学士	ダンスＩＡ ダンスＩＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	的野　佑妃子 ＜平成32年4月＞ 準学士（文学）	キャリアデザインＩＡ キャリアデザインＩＢ
兼任	講師	吉田　和裕 ＜平成31年4月＞ 体育学士	健康科学
兼担	**准教授**	吉原　さくら ＜平成33年4月＞ 修士（経営学）	キャリアデザインⅡＡ キャリアデザインⅡＢ
兼任	**講師**	**能木　慧 ＜平成31年4月＞ 修士（法学）**	**哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ**
兼任	講師	渡邉　伸太 ＜平成32年4月＞ 専門学校卒	ＤＡＷＩＡ ＤＡＷＩＢ ＤＡＷⅡＡ ＤＡＷⅡＢ
兼任	講師	家坂　真樹 ＜平成31年4月＞ 短期大学士	ダンスＩＡ ダンスＩＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	石井　崇 ＜平成33年4月＞ 経済学士	芸能ビジネス論Ａ 芸能ビジネス論Ｂ
兼任	講師	笠井　亮平 ＜平成31年4月＞ 修士（国際政治学）	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼任	講師	熊倉　麻里 ＜平成31年4月＞ 短期大学士	スポーツ論 ダンスⅡＡ ダンスⅡＢ
兼任	講師	黒田　正平 ＜平成31年4月＞ 修士（日本語教育）	文学 文章表現論
兼任	講師	佐藤　一明 ＜平成33年4月＞ 法学士	エンターテインメント法務
兼任	講師	宗宮　邦裕 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	西洋史 東洋史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	大塚　寛樹 ＜平成33年4月＞ 技術経営修士（専門職）	芸能ビジネス論Ａ 芸能ビジネス論Ｂ
兼任	講師	笠井　亮平 ＜平成31年4月＞ 修士（国際政治学）	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼任	講師	熊倉　麻里 ＜平成31年4月＞ 短期大学士	スポーツ論 ダンスⅡＡ ダンスⅡＢ
兼任	講師	黒田　正平 ＜平成31年4月＞ 修士（日本語教育）	文学 文章表現論
兼任	講師	佐藤　一明 ＜平成33年4月＞ 法学士	文系のための数学（旧：数学） 商学Ａ 商学Ｂ エンターテインメント法務
兼任	講師	宗宮　邦裕 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	西洋史 東洋史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　庄子 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学）	中国語ⅡＡ 中国語ⅡＢ 中国語ⅢＡ 中国語ⅢＢ
兼任	講師	高橋　直人 ＜平成33年4月＞ 経済学士	経営管理論Ａ 経営管理論Ｂ
兼任	講師	滝本　祥子 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	心理学
兼任	講師	曺　恩美 ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	韓国語ⅠＡ 韓国語ⅠＢ
兼任	講師	出川　清一 ＜平成31年4月＞ 教育学士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ
兼任	講師	野口　智代 ＜平成31年4月＞ 学士（教育学）	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ
兼任	講師	三沢　義和 ＜平成32年4月＞ 修士（経済学）	企業活動法Ａ 企業活動法Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　庄子 ＜平成32年4月＞ 修士（経営学）	**中国語ⅠＡ** **中国語ⅠＢ** 中国語ⅢＡ 中国語ⅢＢ
兼任	講師	高橋　直人 ＜平成33年4月＞ 経済学士	経営管理論Ａ 経営管理論Ｂ
兼任	講師	滝本　祥子 ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	**心のしくみと行動の科学** **（旧：心理学）**
兼任	講師	曺　恩美 ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	韓国語ⅠＡ 韓国語ⅠＢ
兼任	講師	出川　清一 ＜平成31年4月＞ 教育学士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ
兼任	講師	野口　智代 ＜平成31年4月＞ 学士（教育学）	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ
兼任	講師	三沢　義和 ＜平成32年4月＞ 修士（経済学）	企業活動法Ａ 企業活動法Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森本　真由美 ＜平成31年4月＞ 修士（心理学）	アパレル販売論
兼任	講師	山上　晃司 ＜平成31年4月＞ 文化科学修士	ＤＡＷＩＡ ＤＡＷＩＢ ＤＡＷⅡＡ ＤＡＷⅡＢ
兼任	講師	渡海　千津子 ＜平成31年4月＞ 修士（音声学）	ボイス・トレーニングＩＡ ボイス・トレーニングＩＢ ボイス・トレーニングⅡＡ ボイス・トレーニングⅡＢ
兼任	講師	和田　温 ＜平成33年4月＞ 修士（社会学）	ネットマーケティング論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森本　真由美 ＜平成31年4月＞ 修士（心理学）	アパレル販売論
兼任	講師	山上　晃司 ＜平成31年4月＞ 文化科学修士	ＤＡＷＩＡ ＤＡＷＩＢ ＤＡＷⅡＡ ＤＡＷⅡＢ
兼任	講師	渡海　千津子 ＜平成31年4月＞ 修士（音声学）	ボイス・トレーニングⅡＡ ボイス・トレーニングⅡＢ
兼任	講師	和田　温 ＜平成33年4月＞ 修士（社会学）	ネットマーケティング論

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してくだ
・　不要な年度（平成２９年度開設であれば平成２８年度）の表は適宜削除し、詰めてく

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

・専任中村仁准教授の辞任により「商学A・B」は兼任佐藤一明講師に変更。（専任中村仁教授の辞任に伴い、兼担広崎心准教授を専任へ（就任予定年月：平成３２年４月））
・時間割編成において、「ボイス・トレーニングＩA、ＩB」を兼任渡海千津子講師から平成33年4月専任就任予定の矢澤利枝香講師に変更。
・海上知明教授の退職により兼担から兼任へ変更。
・設置届け出書において兼担吉見昌二教授の就任予定を平成32年4月としておりましたが、平成31年4月の記載ミスです。申し訳ありません。訂正させて戴きました。
・兼担田中克昌講師が平成31年4月、准教授に昇格。
・時間割編成において、「中国語ＩA、ＩB」を兼担高橋文行教授から兼任高橋庄子講師に変更。
・新入生の履修登録において、授業科目名から容易に授業の内容をイメージできるよう平易な科目名に変更。
「心理学」を「心のしくみと行動の科学」、「文学」を「文学をよむ文化を知る」、「文章表現論」を「ﾋﾞｼﾞﾈｽﾗｲﾃｨﾝｸﾞ（文章表現）」、「情報社会学」を「ソーシャルメディアとコミュニケーション」、「憲法Ｉ」を「くらしと法」、「憲法Ⅱ」を「日本国憲法」、「生物学」を「動植物の体のしくみ」、「数学」を「文系のための数学」、「ビジネス統計」を「数字でよみとくビジネス」、「ソシオバイオロジー」を「動植物の進化のしくみ」、「環境論」を「環境と社会生活」に、それぞれ変更した。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２９年度開設であれば平成２８年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）
4	1	3	0	8	3	0	1	0	4
(3)	(0)	(1)	(0)	(4)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｄ）
4	1	3	0	8	4	1	3	0	8
[－]	[－]	[－]	[－]	[－]	[－]	[－]	[－]	[－]	[－]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授：65 准教授、講師：60 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{8} = \boxed{100}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{4} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	准教授	星野　卓也	H31.3	必修	専門ゼミⅡＡ	①	星野卓也准教授は、平成32年4月、教授に昇格するとともに、本学科に就任予定であったが、平成31年3月、一身上の都合（転職）のため辞任した。（元）
				必修	専門ゼミⅡＢ	①	
				選択	卒業論文Ａ	①	
				選択	卒業論文Ｂ	①	
				選択	音楽文化論	①	
				選択	メディア文化論	②	
				選択	エンターテインメント論	②	
				選択	ポップカルチャー論	②	
				選択	コンテンツ産業論	②	
				選択	芸創プロデュース演習ＩＡ	①	
				選択	芸創プロデュース演習ＩＢ	①	
				選択	芸創プロデュース演習ＩＩＡ	①	
				選択	芸創プロデュース演習ＩＩＢ	①	
2	准教授	中村　仁	H31.3	必修	専門ゼミＩＡ	①	中村仁准教授は、平成32年4月、本学科に就任予定であったが、平成31年3月、一身上の都合（転職）により辞任した。（元）
				必修	専門ゼミＩＢ	①	
				選択	リーダーシップＩＩＡ	①	
				選択	リーダーシップＩＩＢ	①	
				選択	商学Ａ	②	
				選択	商学Ｂ	②	
				選択	ポップカルチャー論	①	
				選択	コンテンツ産業論	①	

合計（Ｄ）				後任補充状況の集計（Ｅ）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
2　人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	17	科目	選択	11	科目	選択	6	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	21	科目	計	15	科目	計	6	科目	計	0 科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した<u>全ての専任教員</u>の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					

合計（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｇ）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
0　人	必修	#VALUE!	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○ 科目
	選択	#VALUE!	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○ 科目
	自由	#VALUE!	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○ 科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0 科目

（注）・　一度就任した後に、<u>**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について</u>に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。

・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
2　人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	17	科目	選択	11	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	21	科目	計	15	科目	計	6	科目	計	0	科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{8} = 25\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0　人	必修	#VALUE!	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
	選択	#VALUE!	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
	自由	#VALUE!	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
星野准教授、中村准教授の一身上の都合（転職）による退職にあたり、後任者の補充を行い、学生への影響が出ないように対応した。

「学生への周知方法」
履修登録（時間割策定）前に対応が完了しており、特に混乱はない。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （30年）	特になし。	留意事項			
設置計画履行状況 調　　査　　時 （△△年）					
設置計画履行状況 調　　査　　時 （△△年）					
設置計画履行状況 調　　査　　時 （□□年）					
設置計画履行状況 調　　査　　時 （□□年）					

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜経営学部　芸創プロデュース学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし。	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

・ＦＤ委員会

・ＳＤ委員会

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

ＦＤ委員会

２ヶ月に１回、構成員；福岡：教員８名、渋谷：教員：教員９名

ＳＤ委員会

必要に応じ開催、構成員；福岡：教職員６名、渋谷：教職員４名

ｃ　委員会の審議事項等

ＦＤ委員会

・　ＦＤ推進のための企画及び実施に関すること。
・　ＦＤに関する報告書等の作成に関すること。
・　ＦＤに関する調査・研究に関すること。
・　教育内容及び教育環境の改善に関すること。
・　教育技法の改善・向上のための具体的活動に関すること。
・　学生による授業評価の実施・結果公表と授業改善に関すること。
・　教育職員の資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
・　その他ＦＤの推進及び委員会に関すること。

ＳＤ委員会

・　ＳＤ推進のための企画及び実施に関すること。
・　ＳＤに関する報告書等の作成に関すること。
・　ＳＤに関する調査・研究に関すること。
・　事務職員及び教育職員の大学運営についての資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
・　その他、学長の諮問する事項等

②　実施状況

ａ　実施内容

ＦＤ委員会

・　授業方法についての研究
・　学生による授業評価アンケートの企画・実施
・　教員による授業参観の企画・実施
・　学生指導要領の検討、特に中途退学防止について
・　新任教員のための研修会の企画・実施
・　学外ＦＤフォーラム等研修会への参加

ＳＤ委員会

・　職員の資質向上を図るための普及教育

・　新任職員のための研修会

・ 学外ＳＤフォーラム等研修会への参加

b　実施方法

ＦＤ委員会

・ 授業評価アンケートの企画・実施及び評価

・ 教員による授業参観の企画・実施及び改善事項の徹底

（学生による授業評価アンケート結果が高い教員の授業実施要領を研修し参考にする。）

・ 全教員のための研修会の企画・実施

・ ＦＤ委員会において、教員の資質向上に関する事項の検討

・ ＦＤ委員会における懸案事項を各学科長から各学科の教員に伝達し情報を共有する。

・ 内容により、全教員対象の研修会の実施、または全教員へのメール送信による徹底

ＳＤ委員会

・ 職員のための研修会の企画・実施

・ 内容により、全職員対象の研修会の実施、または全職員へのメール送信による徹底

c　開催状況（教員の参加状況含む）

ＦＤ委員会

・ 平成30年度履修登録の指導要領について	H30.3.20 教員研修 53名参加（福岡）
・ 平成30年度教育指導計画の周知及び新任教員のための研修会	H30.4. 4 教員研修 48名参加（福岡）
・ 新着任教員による授業づくり研修（授業参観）	H30.6. 4～6. 7　延べ 32名研修（福岡）
・ 教職員研修会（留学生事情研修会）	H30.6.15　教職員対象52名参加（渋谷）
・ 平成30年度春学期授業評価アンケート	H30.7. 9～H30.7.23 全教員対象（福岡・渋谷）
・ 教職員研修会（教員研究発表会）	H30.7.27　教員対象 39名参加（渋谷）
・ ＦＤ・ＳＤ研修会（中途退学防止について）	H30. 8.24 教員研修 41名参加（福岡）
・ 教職員研修会（新設学科におけるポリシーの枠組み他）	H30. 9.6～9.7 教職員研修 49名参加（渋谷）
・ ハラスメント研修会	H30.11.8 教職員対象　59名参加（渋谷）
・ 公開授業参観	H30.11.12～11.15　教員研修　36名参加（渋谷）
・ 平成30年度秋学期授業評価アンケート	H30.12.10～H30.12.21 全教員対象（福岡・渋谷）
・ 高大接続改革の最新状況と高校の進路指導調査報告	H30.12.25 全教職員対象（渋谷）

ＳＤ委員会

・ 新規採用職員に対する各課業務等の紹介	H30年4月2日～4月6日　1名研修（福岡）
・ 「ＡＥＤ」使用方法の普及教育	H30年4月13日　17名研修（福岡）
・ 教職員研修会（留学生事情研修会）	H30.6.15　教職員対象52名参加（渋谷）
・ ＦＤ・ＳＤ研修会（中途退学防止について）	H30. 8.24 教員研修 35名参加（福岡）
・ ハラスメント研修会	H30.11.8 教職員対象　59名参加（渋谷）
・ 高大接続改革の最新状況と高校の進路指導調査報告	H30.12.25 全教職員対象（渋谷）

d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・ 授業評価アンケート結果を各教員に配布し、授業の改善策、授業方法の工夫等を記入させた後、回収

・ 学生の視点に立った授業運営に努めるべく教員の意識向上

・ 学科所属教員の学科運営に関する意識の共有

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a　実施の有無及び実施時期

実施している。年2回、各学期末（14～15週目の授業時間内）

b　教員や学生への公開状況，方法等

授業アンケート結果（改善策を記入済）を簿冊にして大学図書館に設置するとともに、大学ホームページ上にアンケート結果を情報公開

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

経営学、経営管理、経営組織を中心に、現代企業の運営に関する理論研究と実務活動とを、経営活動の一つである芸能ビジネスの経営管理活動およびファッションビジネスのマネジメント活動を通じて培い、芸能分野やファッション分野において、ビジネスを展開できるスキルを身につけ、世界のビジネスシーンで活躍できる企業人を育成するという本学科の目的が、理解されつつあると確信する。

昨年は、比較的短期間の募集広報であったが、芸能分野やファッション分野での活躍を希望する生徒を募集対象として重点指向した結果、入学定員８０人に対し６０人（７５％）の入学者を確保することができた。

今後とも、本学ホームページ等を活用し認知度の更なる向上を図るとともに、将来、芸能分野やファッション分野における就職を希望する生徒および高等学校等への広報を強化し、設置の趣旨・目的が十分達成できるよう努力していく。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・令和元年９月末　公表（予定）

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

・平成29年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受け「適合」と認定された。（平成30年2月7日）

・令和 6年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

ａ ホームページへの公表予定の有無　（ 有 ・ 無 ）

ｂ 公表有の場合の公表（予定）時期　（ 令和 元 年 5 月 31 日 ）

ｂ 公表無の場合の特段の理由　（　　）

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。